

令和7年度上半期（4－9月）「福岡県とび・土工工事発注状況」

落札額1位「日本地研」、2位「日本乾溜工業」、3位「伍栄建設」

---

令和7年度上半期（4－9月）における福岡県建設工事発注状況をまとめた。この中で「とび・土工コンクリート工事」の発注額は前年同期比66.1%の36億1253万6千円（前年同期54億6699万4千円）で、発注件数が229件（同312件）。工事合計の5%（同6.7%）を占めている。落札額1位は「日本地研(株)」(福岡市博多区)の2億5309万2千円（宇島漁港グラウンドアンカー工事等3件）、2位が「日本乾溜工業(株)」(福岡市東区)の1億3150万2千円（県道若宮玄海線外1路線釣川橋外1橋橋梁補修工事等6件）、3位が「(株)伍栄建設」(飯塚市)の1億1537万円（天道地区急傾斜地崩壊対策法面工事（17工区）等4件）。

とび・土工工事発注額 約36億1千万円（前年同期比66.1%）

4位は「エスイーリペア(株)」(福岡市南区)の1億1297万9千円（(都)粕屋久山線広田橋（仮称）橋梁伸縮装置設置工事（2工区）等4件）、5位が「(株)キューボウ」(久留米市)の1億1062万7千円（県道福岡直方線新犬鳴トンネル補修工事（3工区）等5件）、6位が「(株)堤建設」(筑後市)の1億719万円（(都)粕屋久山線広田橋（仮称）橋梁伸縮装置設置工事（1工区）等5件）、7位が「ミクニ建設(株)」(北九州市八幡西区)の1億606万2千円（折尾高校校地整備（法面）工事（1工区）等3件）、8位が「(株)日本総建」(田川市)の1億400万7千円（宮ノ尾地区急傾斜地崩壊対策工事（5工区）等4件）となっている。

[令和7年度上半期（4－9月）「福岡県とび・土工工事発注状況」（1千万円以上）一覧](#)